

令和六年後期 書究文化書芸院検定課題

課題4 鮮于璜碑

課題3 蘭亭序

課題1・2 九成宮醴泉銘

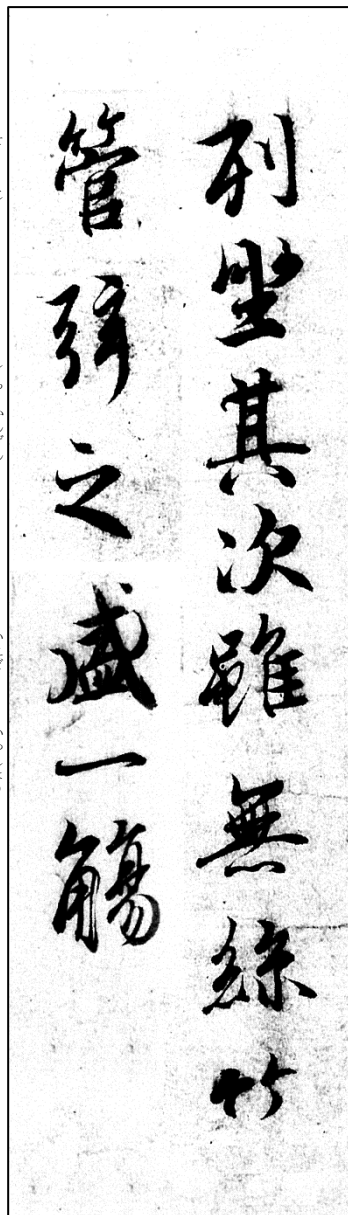
【読み】

漢室に勲力有り、令徳高誉され、遺愛は日び新たなり。



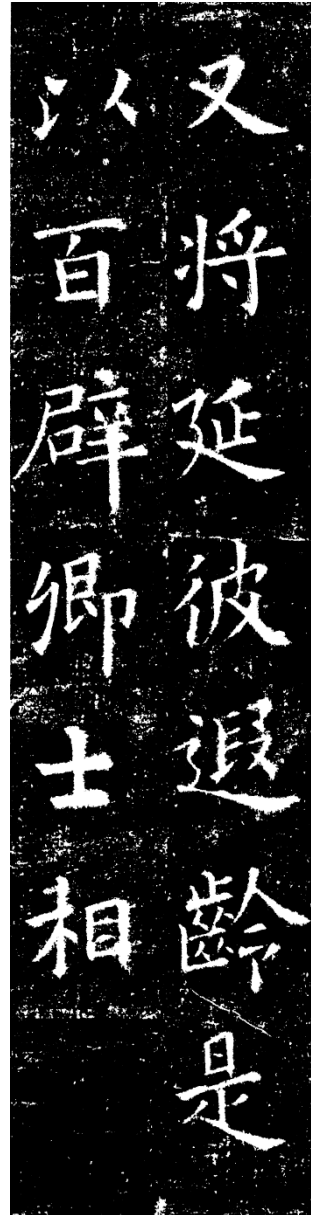
【読み】

其の次に列坐す。絲竹管弦の盛無しとも雖も、一觴



【読み】

又た將に彼の遐齡を延べんとす。是を以て百辟卿士、相



出品券はWEB 書究 10月号に掲載しております。

貼り忘れのないようお願い致します。

検定料振替口座 02750-5-21888
書究文化書芸院

	部門	最高位	作品	課題	検定料(税込)	
漢字部	一科	特級まで認定	半紙 1点	課題 1	1,650円	12月2日
	二科	初段まで認定	半切 1点	課題 2	3,300円	
	三科	四段まで認定	半切 2点	課題 2・3	4,950円	
	四科	師範まで認定	半切 3点	課題 2・3・4	6,600円	

仮名部	一科	特級まで認定	半紙たて行数自由 1点	課題 5	1,650円	1月3日
	二科	二段まで認定	一科課題と課題6を半紙ちらし書き	課題 5・6	3,300円	
	三科	四段まで認定	半切 2点	課題 5・6	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と半紙(文自由) 1点	課題 5・6 半紙紙作	6,600円	
硬筆部	一科	特級まで認定	B5判たて西洋紙たて書き	課題 7	1,650円	
	二科	二段まで認定	一科課題と年賀はがき(官製)	課題 7・8	3,300円	
	三科	四段まで認定	二科課題と400字詰原稿用紙	課題 7・8・9	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と実用語句	課題 7・8・9・10	6,600円	
実用部	一科	特級まで認定	半紙½たて書き格(上段)行(下段)に	課題 11	1,650円	
	二科	二段まで認定	一科課題と年賀はがき(官製)	課題 11・12	3,300円	
	三科	四段まで認定	二科課題とB4毛筆賞状(市販実物)	課題 11・12・13	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と実用語句	課題 11・12・13・14	6,600円	
詩文書部	一科	特級まで認定	半切 ½	課題 15	1,650円	
	二科	二段まで認定	全紙 ½	課題 15	3,300円	
	三科	四段まで認定	全紙½を2点	課題 15・16	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と半切(たて・よこ・自由)	課題 15・16・17	6,600円	

令和六年後期検定要項

▼月例で学んだ成果を計ることが出来ます。実力相当の段級に認定され、飛び級で昇段昇級することもあります。

▼各部には一科から四科まで部門があります(前ページ参照)。一〇〇まで認定というのには、その科での最高位を示していますので、たとえば漢字部初段の人が二科を受けると、二科では初段が最高位ですから、留位となつてしまいます。この場合は二科ではなく、三科以上を受けた方がよいことになります。受験者は現段級より上のどの科を受検しても構いません。

▼漢字部、仮名部、硬筆部、実用部、詩文書部はそれぞれ別部門ですので、検定料は別々に納付下さい。結果の認定証も別々に授与されます。

※検定結果についての異議の申し立てはできません。

検定課題お手本

申し込み締切日 9月30日

各検定課題の手下をご用意しております。

- ・半紙手本 一点 七七〇円
- ・半切手本 一点 三、八五〇円
- ・半懐紙手本 一点 三、三〇〇円
- ・実用手本 一点 五五〇円
- ・硬筆手本 一点 五五〇円
- ・詩文書手本 半切 一点 一、六五〇円
- ・詩文書手本 全紙 1/3 一点 三、三〇〇円
- ・詩文書手本 半切 一点 三、八五〇円

受検する科を確認の上、お申込み下さい。
漢字部お手本は順次発送、それ以外のお手本は十月下旬頃に発送を予定しています。

さほやま能 者ゝそのいろは う春けれど
あまはるゝらん なりぬらん としの於もはむ こともやさしく

【読み】 さほやま能^の 者^はゝそのいろは う春^すけれど あまは^きるゝらん なり^ふぬらん としの^か於もはむ こともやさしく

なまを^にして みのい^た多つら^にる なりぬらん としの^お於もはむ こともやさしく

【読み】 な^にを^にして みのい^た多つら^にる なりぬらん としの^お於もはむ こともやさしく

漢字部	課題1	九成宮醴泉銘「百辟卿士」	4字
	課題2	〃 「又將延彼遐齡。是以百辟卿士。相」	13字
	課題3	蘭亭序「列坐其次。雖無絲竹管弦之盛。一觴」	14字
	課題4	鮮于璜碑「有勳力于漢室。令德高譽。遺愛日新。」	14字
仮名部	課題5	高野切第二種「さほやま能 者ゝそのいろは う春けれど あまはるゝらん なりぬらん としの於もはむ こともやさしく」	
	課題6	近衛本和漢朗詠集「な ^に を ^に して みのい ^た 多つら ^に る なりぬらん としの ^お 於もはむ こともやさしく」 (3頁に掲載)	
硬筆部	課題7	街をゆき 子供の傍を通る時 蜜柑の香せり 冬がまた来る	—木下利玄—
	課題8	年賀はがき(官製はがき)1枚。宛名自由。硬筆使用。	
	課題9	400字詰め原稿用紙1枚。文自由。硬筆使用。	
	課題10	日常実用語句をB4版横西洋紙に縦書き1枚。字数自由。硬筆使用。	
実用部	課題11	「文化遺産・資源回収・万物成長・定期購読」を楷行の二体で毛筆使用。	
	課題12	年賀はがき(官製はがき)1枚。宛名自由。毛筆使用。	
	課題13	賞状(B4判横の賞状用紙にたて書き)1枚。文自由。毛筆使用。	
	課題14	日常実用語句をB4判横の西洋紙にたて書き1枚。字数自由。毛筆使用。	
詩文書部	課題15	大海や寒月一つ捨ててあり	—参考古典<蘭亭序>— 花の本 聴秋
	課題16	朝の鐘樓から鐘は響き渡る	—参考古典<灌頂記>— 金子光晴 詩 「鐘は鳴る」(抄)
	課題17	藍青一色に屈いだ南紀の海は その一角だけが荒れ騒いでいた	—書体自由— 井上 靖 詩 「渦」(抄)